



# COFFEE MAKER

## EP-1

UCC ECO-POD対応  
コーヒーメーカー

# Brunopasso

### 使用できるポッドの規格について

本機はUCC ECO-POD (エコポッド) 専用機です。

規格外のポッドは使わないでください。



ECO-POD 及びエコポッドは UCC 上島珈琲株式会社の登録商標です。

このたびは、エコポッド対応コーヒーマーカー EP-1をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
本機は、エコポッドを使ってレギュラーコーヒーをご家庭で手軽に作ることができます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みいただいた後は添付の保証書とともに、大切に保管してください。

### 付属品をご確認ください

本機には下記の付属品が同梱されています。見落とさないようにご確認ください。(5ページ参照)  
 抽出口セット(抽出口、カバーのセットです)、トレイセット(トレイとトレイカバーのセットです)、  
 エコポッドホルダー

### ご注意

本機は日本国内専用です。交流 100V 以外のコンセントには接続しないでください。  
 本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。  
 また、たこ足配線は絶対にしないでください。電圧が下がり正常に動作しなくなる恐れがあります。

### ご不明な点や修理に関するご相談は

お取扱いや、お手入れに関するご不明な点や、修理に関するお問い合わせは下記のデバイスタイル カスタマーサポートセンターにご相談ください。

#### 《本製品に関するお問い合わせ・修理品の送付先》

デバイスタイル カスタマーサポートセンター  
サンクン  
 (燦坤日本電器サービスセンター内)

**電話 0570-067788**

e-mail : customer.support@devicestyle.co.jp

〒359-0012 埼玉県所沢市坂之下 1116

ホームページでもおいしいコーヒーのつくり方などを紹介しています。  
 URL:<http://www.devicestyle.co.jp>

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

受付時間：月曜～金曜 9時00分～12時00分、13時00分～17時00分  
 (土日、祝日及び長期休暇を除きます。)

## もくじ

はじめに.....	2	エコポッドを使ってコーヒーを淹れる.....	7
もくじ.....	2	お手入れ.....	9
安全上のご注意 (必ずお読みください).....	3	故障かな?と思ったら.....	10
使用上のご注意.....	4	主な仕様.....	11
各部の名前.....	5	保証とアフターサービス.....	裏表紙
ご使用前の準備.....	6		

# 安全上のご注意(必ずお読みください)

製品を安全にご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。

## 表示の意味



### 警告

この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例



⊘記号は、禁止の行為であることをあらわします。

図の中や下に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容をあらわします。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



## 警告



分解禁止

修理改造、分解をしない。  
発火や、異常動作をして、破損や、けがの原因となることがあります。



禁止

電源コードを無理に曲げたり加熱したり、ステーブルで止めたり、重いものを載せたり、そのほか無理のかかることをしない。ショートや、感電、故障の原因となります。



禁止

幼児の手の届くところに設置しない。  
やけど、けがや感電の恐れがあります。



禁止

濡れた手でプラグを抜き差ししない。  
感電の恐れがあります。



守る

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。  
差込が不完全だと、感電や、ショート、発火の原因となります。



守る

落下した機器はそのまま使わないで、点検を依頼する。  
そのまま使用すると発火や感電の原因となります。



禁止

交流100V以外のコンセントに接続しない。  
他の電源に接続すると故障や、発火の原因となります。



プラグを  
抜け

煙が出たり、異常なおいがしたり、異音が出るような場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、修理をご依頼ください。



禁止

電源コード、コンセント部を水につけたり、水をかけたりしない。  
ショートや、感電、故障の原因となります。

## ⚠ 注意



プラグを  
抜く

使わないときはプラグをコンセントから抜く。  
けがや、劣化による感電、漏電による火災  
などの原因となります。



守る

電源プラグを抜くときはコードを引っ張  
らずプラグを持って抜く。  
断線や、感電、ショート、発火の原因とな  
ります。



プラグを  
抜く

お手入れは必ずプラグを抜いて、十分に  
冷えてから行う。  
やけどや、感電の原因となります。



禁止

使用中、または使用直後は抽出口など高温  
になる場所をさわらない。  
やけどの原因となります。



禁止

抽出中はセットしてある容器を外さない。  
やけどの原因となります。



禁止

本体を水や洗剤などに浸さない。  
故障の原因となります。



禁止

専用の器具以外は使わない。  
火災や、感電、やけどの恐れがあります。



禁止

本来の目的以外に使わない。  
故障の原因となります。



禁止

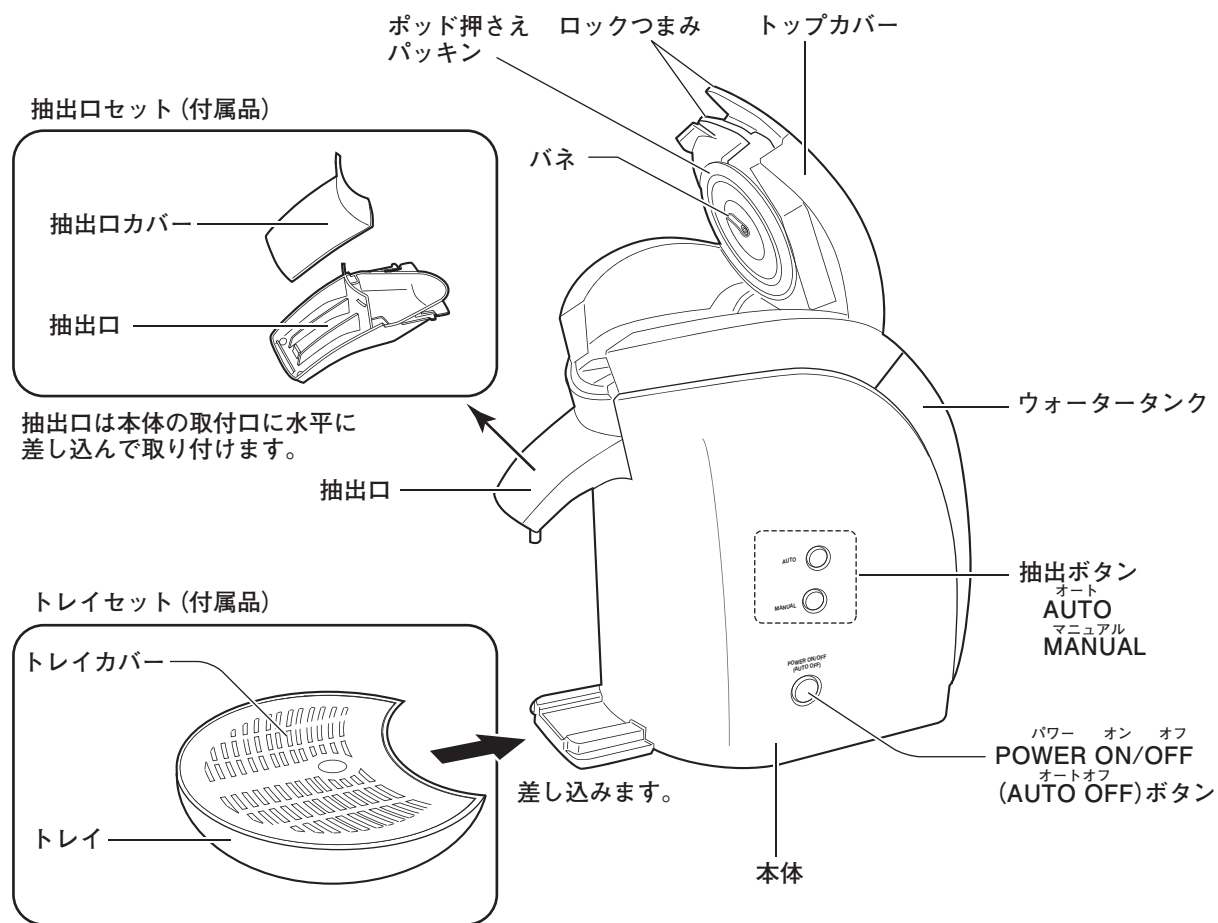
不安定な場所に置かない。  
やけど、けがや感電の恐れがあります。

## 使用上のご注意

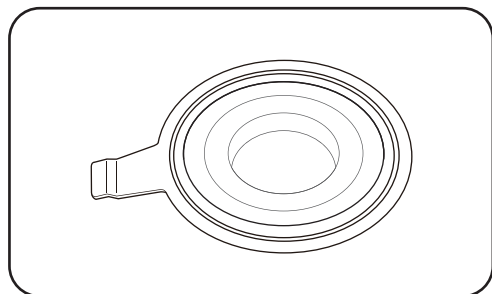
### 本体の取り扱いについて

- 電源がオンになっているときはタンクに水を補給しないでください。補給する場合は、電源をオフにして、数分間冷ました後補給してください。
- ウォータータンクには水道水を入れてください。温水、ミネラルウォーター、アルカリイオン水などは入れないでください。
- トップカバーは抽出中には絶対開けないでください。
- 本機は内部の圧力調整のためにボイラーで沸かしたお湯をウォータータンクに戻しています。ウォータータンクを外す場合は必ず電源をオフにしてください。
- ウォータータンクに水が残っている状態で気温の低いところに放置すると、タンクの水が凍って故障の原因となります。タンクの水は空の状態  
で保管してください。  
ウォータータンク内に水が残っている場合は、残ったタンクの水を捨ててください。
- 使用中は、皮膚や、コード類が加熱部分に触れないようにご注意ください。
- 引越しなどで本体を移動する際に本体から水がもれる事があります。十分ご注意ください。

# 各部の名前



## エコポッドホルダー (付属品)



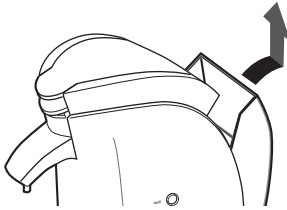
※ 抽出口セットとトレイセット及びエコポッドホルダーは本体と別に梱包されています。  
始めに本体に取り付けてください。

## ご使用前の準備

電源プラグをコンセントに差し込んだときは次の手順で水の引込みおよび湯通しをしてください。  
水の引込み動作時はヒーターが働きません、必ず湯通しをしてからコーヒーを抽出してください。

- 1** ウォータータンク、抽出口、抽出口カバー、トレイ、トレイカバー、エコポッドホルダーなどを水洗し、セットします。

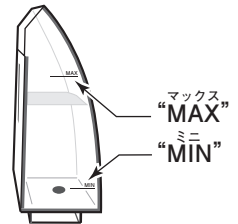
矢印のように上部を少し引き出して上へ持ち上げます。



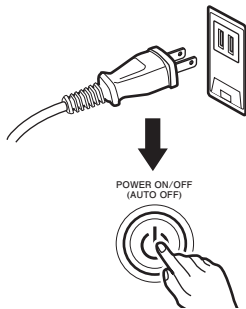
- 2** ウォータータンクを本体から取り外して水を入れます。  
水を入れたあと元のように本体にしっかりと取り付けます。

### ⚠️ ご注意

水は「MAX」の表示以上に入れないでください。



- 3** 電源プラグをコンセントに差し込み、POWER ON/OFF ボタンを押します。



トップカバーがしっかり閉まっていることを確認してください。  
トップカバーが閉まっていないと抽出ボタンを受け付けません。  
また、閉め方が不完全だと、動作中にトップカバーが開いて水が飛び出す場合があります。

POWER ON/OFF ボタンが点灯します。

- 電源をオンにしたときに抽出口から少量の水が出ることがあります。
- POWER ON/OFF ボタンを押したあと、約10分操作をしないと電源がオフになります。

- 4** 大きめのカップをトレイカバーの上にセットして、抽出ボタン (AUTO、MANUAL) のどれかのボタンを押します。



エコポッドをセットしないで抽出操作をします。

- ウォータータンクから本体内ボイラーに水を引込みます。  
本機はウェットボイラーを使用していますので、空焚き防止のためにご使用前に水を引込む必要があります。
- 水の引込み操作が終了すると POWER ON/OFF ボタンが点滅し、加熱をはじめます。POWER ON/OFF ボタンが点灯に変わったらカップの水 (またはお湯) を捨てて次の湯通しを行います。

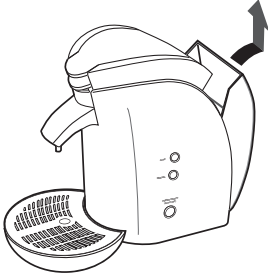
- 5** MANUAL ボタンを押し、カップがいっぱいになる前に再度 MANUAL ボタンを押します。

エコポッドをセットしないで抽出操作をします。  
これで湯通しは終了です。



# エコポッドを使ってコーヒーを淹れる

電源プラグをコンセントに差し込んだときは6ページの手順で水の引込みおよび湯通しをしてください。水の引込み動作時はヒーターが動きません、必ず湯通しをしてからコーヒーを抽出してください。

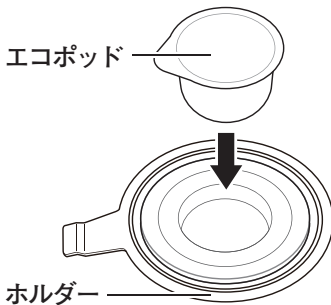


- 1** ウォータータンクを本体から取り外して水を入れ、本体にセットします。(6ページ参照)

- ⚠️ ご注意**
- 水は「MAX」の表示以上に入れないでください。
  - 「MIN」の表示以下になったら補給してください。

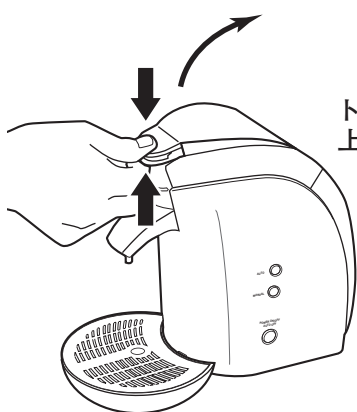
## 水の補給について

- ウォータータンクの「MIN」の表示以下になったら水を補給してください。水を補給するときは必ず電源をオフにして、数分間冷ました後、ウォータータンクを取り外してください。
- ウォータータンクを外したときに少量のお湯がウォータータンク下の受け皿に戻る場合があります。ウォータータンクをセットする前にウォータータンク下の受け皿を拭いてください。
- ウォータータンクに水がなくなると抽出ボタン(AUTO)がすべて点滅します。POWER ON/OFF ボタンを押すと消灯します。ウォータータンクに水を補給してください。



- 2** ホルダーにエコポッドをセットします。  
エコポッドの膨らんでいる部分を下にセットします。

- ⚠️ ご注意**
- エコポッド及びホルダーの上下を間違えないようにしてください。
  - エコポッドが破れたり、粉が漏れたりしたものは絶対に使わないでください。

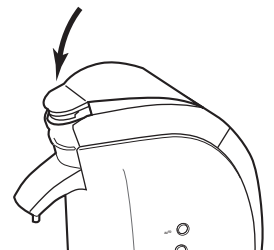
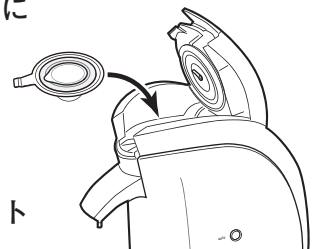


- 3** トップカバーを開けホルダーを本体にセットします。

トップカバーはロックつまみ部分を上下に挟んでロックを外します。

ポッドホルダーは水平にセットしてください。

トップカバーを「カチッ」と音がするまで完全に閉めてください。



- ⚠️ ご注意**
- トップカバーがしっかり閉まっていることを確認してください。トップカバーが閉まっていなくて抽出ボタンを押しても動作しません。
  - トップカバーの閉め方が不完全だと、動作中にトップカバーが開いてコーヒーが飛び出す場合があります。非常に危険です。トップカバーは必ず完全に閉めてください。



#### 4 トレイカバーの上にカップをセットし、抽出ボタンを押します。

**AUTO** ボタン オート : 約 140cc 抽出して自動的に停止します。

**MANUAL** ボタン マニュアル : ボタンを押すと抽出し再度ボタンを押すと停止します。蒸らし時間、抽出量をお好みに合わせる事ができます。なお、連続抽出時は約 200cc で自動的に停止します。

抽出中は押したボタンが点灯します。

- 抽出中にもう一度同じボタンを押すと抽出を停止します。
- 抽出中に他のボタンを押しても動作しません。
- **POWER ON/OFF** ボタン パワー オン オフ が点滅しているときは、お湯を加熱中ですので抽出できません。**POWER ON/OFF** ボタンが点灯してから抽出してください。



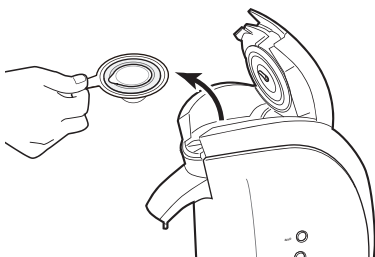
**ヒント** AUTO ボタンを押した場合は、抽出が始まったあと一度止まります。これはコーヒーの薫りを引き出すための蒸らし動作をしているためです。



**ご注意** 抽出後しばらくは抽出口からコーヒーが滴下しますのでご注意ください。

続けて淹れる場合は **POWER ON/OFF** ボタンが点灯していることを確認して、**2**～**4** を繰り返します。

**POWER ON/OFF** ボタンが点滅している場合は点灯するまでお待ちください。



#### 5 エコポッドを外します。

取り外しにご注意ください。

またエコポッドがカフェポッド押さえパッキン側に貼りつくことがあります。この時は箸などでつまんでお取りください。



**ご注意** 抽出直後はエコポッドが熱いのでお気をつけください。

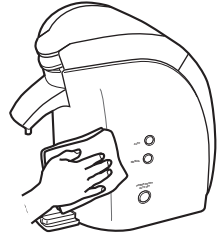
- 約 10 分間操作しないと電源がオフになります。



# お手入れ

## 【本体のお手入れ】

本体は乾いた柔らかい布で乾ぶきします。  
汚れのひどいときは、水または薄めた食器用中性洗剤を浸した布で清掃したあと洗剤をよく拭き取ってください。



## 【取り外せる部品の清掃】

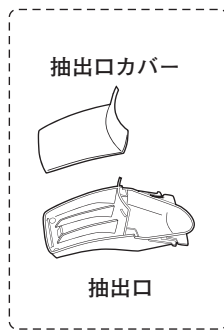
本体から取り外せる下記の部品は取り外して水洗いします。水洗いしたあと、よく水気を拭き取ってから本体にセットしてください。

ウォータータンク、抽出口、抽出口カバー、トレイ、トレイカバー、エコポッドホルダー

**⚠️ ご注意** 食器洗い乾燥機、食器乾燥機、熱湯は使わないでください。(変形や割れる原因になります。)



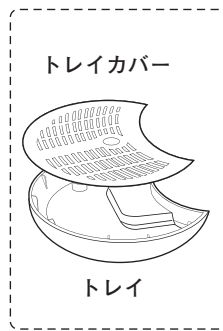
ウォータータンク



抽出口カバー

抽出口

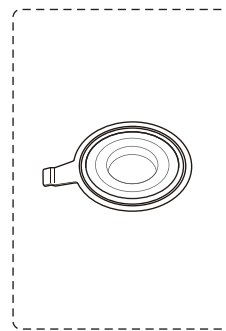
抽出口セット



トレイカバー

トレイ

トレイセット



エコポッドホルダー

## 【長期間ご使用にならなかったときは】

長期間ご使用にならなかったときは6ページの手順で湯通しをしてからご使用ください。

## 交換部品について

下記の交換部品を用意しております。

お求めは **デバイススタイル カスタマー サポートセンター** に直接ご連絡ください。

部 品 名	部 品 番 号	備 考
ウォータータンク	RP2-WT	
抽出口セット	RP2-EX	
トレイ	RP2-DT	
トレイカバー	RP2-DC	
エコポッドホルダー	EP1-EH	

## 故障かな？と思ったら

機器が動作しないなどの故障かな？と思われる症状があるときは、まず下の表の原因をご確認ください。症状が改善されない場合、デバイススタイル カスタマーサポートセンターに直接ご連絡ください。

電話 **0570-067788**

症状	原因	処置
電源がオンにならない。	・ 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていない。	・ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
ウォータータンクから水が漏れる。	・ ウォータータンクが本体に確実にセットされていない。	・しっかりと確実にセットしてください。
抽出後も抽出口からコーヒーが滴下する。	・ ポッドホルダーに残っていたコーヒーが滴下しているため。	・ 故障ではありません。
抽出後トップカバーを開けると抽出口からコーヒーが滴下する。	・ ポッドホルダーに残っていたコーヒーが滴下しているため。	・ 故障ではありません。
コーヒーが出てこない。	・ エコポッドがセットされていない。	・ エコポッドをセットしてください。
ポンプの動作音がせず、コーヒーが出てこない。	・ デバイススタイル カスタマーサポートセンターにご相談ください。	
抽出したコーヒーの温度がぬるい。	・ 冬の寒い時期など、外気の影響で本体が冷えている。	・ 湯通しを行って本体及びカップを温めてから抽出してください。
下から水が漏れる。	・ 水受けトレイが満水になっている。 ・ <b>POWER</b> ボタンをオフにしないでウォータータンクを外している。	・ 水を捨ててください。 ・ ウォータータンクに水を補給する時は必ず <b>POWER</b> ボタンをオフにしてください。
ウォータータンクにお湯がたくさん戻る。	・ 本体内のボイラーで安全に抽出するために戻すお湯です。	・ 故障ではありません。
抽出ボタンを受けつけない。	・ 加熱中のため。	・ <b>POWER ON/OFF</b> ボタンが点灯してから押してください。
抽出ボタンがすべて点滅する。	・ ウォータータンクに水がない。	・ ウォータータンクに水を補給してください。
ウォータータンクに結露する。ウォータータンク内の水があたたかくなる。	・ 圧力調整のためにボイラーで沸かしたお湯をウォータータンクに戻すため。	・ 故障ではありません。
本体からポコポコと音がする。	・ ボイラーで加熱している音です。	・ 故障ではありません。
抽出中に抽出ボタンがチカチカする。	・ 抽出時に加熱を同時に行うため。	・ 故障ではありません。
ウォータータンク上部(取っ手付近)が温かい。	・ 圧力調整のためにボイラーで沸かしたお湯をウォータータンクに戻すため。	・ 故障ではありません。
自動的に電源が切れる。	・ 約10分間操作しないと電源がオフになります。	・ 故障ではありません。

症状	原因	処置
エコポッドがポッド押さえパッキン側に貼り付いてしまう。	・ お湯の表面張力で貼り付いています。	・ エコポッドが熱くなっていますので箸などでつまんでお取りください。
ホルダーがポッド押さえパッキン側に貼り付いてしまう。	・ お湯の表面張力でエコポッドが貼り付いてしまうためです。	・ 抽出直後はエコポッドが熱くなっています。少し冷ましてから取り外してください。
トップカバー付近からコーヒーお湯が漏れる。	・ ポッド押さえパッキンがしっかりとセットされていない。	・ ポッド押さえパッキンをしっかりとセットしてください。

## 主な仕様

種類	エスプレッソ式
保温装置	無
適合ポッド	UCC エコポッド
コード長	約1.5 m
最大使用水量	0.7 L
定格電圧 / 周波数	100V 50/60 Hz
消費電力	800 W
本体寸法	(幅)159 mm (奥行き)297 mm (高さ)252 mm
本体質量	2.3 kg

本製品の仕様は改善のため、予告無く変更することがあります。

### 長年ご愛用の製品の点検を！



愛情点検

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 本体が異常に熱い。
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常がある。

使用中止



故障や、事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または弊社カスタマーサポートセンターまで点検・修理をご相談ください。

## 保証書について

- 保証書は必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はご購入日より1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

- この商品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後5年です。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼される時

- 保証期間中は  
保証の規定に従って修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご連絡先は  
デバイススタイル カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

デバイススタイル カスタマーサポートセンター

**電話 0570-067788**

e-mail: [customer.support@devicestyle.co.jp](mailto:customer.support@devicestyle.co.jp)

URL : <http://www.devicestyle.co.jp>

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

## サービス受付・修理品の送付先

デバイススタイル カスタマーサポートセンター  
(燦坤<sup>サンクン</sup>日本電器サービスセンター内)

〒359-0012 埼玉県所沢市坂之下 1116

修理品のお問い合わせ電話：0570-067788

受付時間：月曜～金曜9時00分～12時00分、13時00分～17時00分  
(土日、祝日及び長期休暇を除きます)

株式会社

デバイススタイル ホールディングス

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-48 3F

販売元

燦坤<sup>サンクン</sup>日本電器株式会社

〒110-0016 東京都台東区台東1-24-1